

協 定 企 業 名	キリンビール株式会社
交 流 行 事 名	キリンビール 水としぜんとくらしのキャンペーン2013 たっすいがは、いかん！ 山の手入れ体験バスツアー春
開 催 日 時	平成25年5月26日（日）午前10時30分～午後2時30分
開 催 場 所	四万十町立米奥小学校 学校林
主な参加者・人数	一般参加者、キリンビールマーケティング(株)、キリンビバレッジ(株)、朝霧森林倶楽部、四万十町 総勢 約80名
交 流 行 事 の 概 要	<p>日差しも柔らかな絶好のお天気の中、今年も一般応募で選ばれた50名の参加者が四万十町にいらっしゃいました。このイベントは毎年春と秋、2回行われ、今回で15回目となります。</p> <p>まず米奥小学校近くの広場で開会式が行われ、キリンビールマーケティング高知支社長、そして四万十町長からの挨拶がありました。</p>
	  <p>手入れをするのは歩いて数分の学校林。ヒノキの若木の中に雑木が生い茂り地表までの日光を遮っているため、これをノコギリで切っていきます。指導に当たるのはNPO「朝霧森林倶楽部」の皆さん。樹種や切り方のコツなど丁寧に教えてくれました。本数が多く、中には太い木もあって大変な作業でしたが、切ることによって空間がひらけ明るくなっていくので、皆さん本当に熱中していました。</p>   <p>作業後は恒例の集合写真。充実感にあふれた顔で「たっすいがは、いかん！」。森の中に元気な掛け声が響きました。</p> 

お待ちかねの昼食は農協婦人部の皆さんによる手料理。カツオのたたきやタケノコの煮物など、メニューが読み上げられるたびに歓声が上がりました。そのままワイワイと舌鼓を打ち、午後の活動ためのエネルギーを充填します。



昼食の後は開会式会場すぐ横に流れる四万十川にアユの稚魚を放流しました。ここからは米奥小学校、七里小学校のお友達が加わってくれ、大人のバケツリレーと子供たちの放流という協力態勢で次々に放流しました。



想像以上のアユの数に大人も子供も大興奮。多すぎて生け簀やバケツから何度も飛び出ていました。元気に戻ってきてくれるといいですね。

この後河原でヒノキの皮剥きも行いました。この時期じゃないときれいに剥けないそうです。皮をむいたヒノキの棒は本当になめらかでいい香りがしました。杖や肩たたきにするという皆さん持ち帰っていました。



最後の閉会式では記念品贈呈と、再度支社長からの挨拶。参加への心からのお礼に加え、「このイベントでの楽しい思い出をきっかけに、もっと普段から環境保全に関心を持ってほしい」といったことをおっしゃっていました。

本当に盛りだくさんで勉強になり、かつ楽しく、参加者の皆さんの心に残るようなイベントになったと思います。